

東北医科薬科大学医学部卒業医師（宮城県枠）の配置シミュレーション

平成27年8月18日

東北薬科大学

◆前提

- ・県内の病院・診療所を設置者、病床数等によって区分して配置。
- ・義務年限期間中は、一か所の医療機関に留まるのではなく、2～3年ごとのローテーション勤務を行う。

◆配置シミュレーション(10年間の配置可能医師数:300人で試算)

自治体病院 100床以上(仙台市を除く)	15病院×4～15人=120人	120人
自治体病院 100床未満(仙台市を除く)	14病院×1～4人= 40人	
自治体診療所(仙台市内1診療所を含む)	19診療所×1～2人=20人	60人
自治体病院以外の地域医療機関 (仙台市を除く)	7病院×4～12人=60人	60人
キャリア形成のため勤務する基幹病院 (仙台市内を含む)	300人×2/10年=60人	60人
うち東北薬科大学病院	1病院×30～40人	(30～40人)
合計		300人

◆参考

- ・実際には、留年、医師国家試験不合格、及び卒後の定着辞退の発生により配置可能医師数の減少が考えられ、10年間の配置可能医師数は300人－ α となる。

別表

卒後医師の配置ローテーション 例(1学年30人、10年間)

年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
自治体病院 (100床以上)	①	①	⑬	⑬	⑰	⑰	①	①	⑬	⑬
	②	②	⑭	⑭	⑱	⑱	②	②	⑭	⑭
	③	③	⑮	⑮	⑲	⑲	③	③	⑮	⑮
	④	④	⑯	⑯	⑳	⑳	④	④	⑯	⑯
	⑤	⑤	⑰	⑰	㉑	㉑	⑤	⑤	⑰	⑰
	⑥	⑥	⑱	⑱	㉒	㉒	⑥	⑥	⑱	⑱
	⑦	⑦	㉓	㉓	㉕	㉕	⑦	⑦	㉓	㉓
	⑧	⑧	㉔	㉔	㉖	㉖	⑧	⑧	㉔	㉔
	⑨	⑨	㉕	㉕	㉗	㉗	⑨	⑨	㉕	㉕
	⑩	⑩	㉖	㉖	㉘	㉘	⑩	⑩	㉖	㉖
	⑪	⑪	㉗	㉗	㉙	㉙	⑪	⑪	㉗	㉗
	⑫	⑫	㉘	㉘	㉚	㉚	⑫	⑫	㉘	㉘
自治体病院 (100床未満)	⑬	⑬	①	①	⑦	⑦	㉕	㉕	⑰	⑰
	⑭	⑭	②	②	⑧	⑧	㉖	㉖	⑱	⑱
	⑮	⑮	③	③	⑨	⑨	㉗	㉗	㉑	㉑
	⑯	⑯	④	④	⑩	⑩	㉘	㉘	㉒	㉒
	⑰	⑰	⑤	⑤	⑪	⑪	㉙	㉙	㉓	㉓
	⑱	⑱	⑥	⑥	⑫	⑫	㉚	㉚	㉔	㉔
自治体診療所	⑲	⑲	⑮	⑮	⑲	⑲	⑬	⑬	⑦	⑦
	⑳	⑳	⑯	⑯	㉑	㉑	⑭	⑭	⑧	⑧
	㉑	㉑	㉑	㉑	㉒	㉒	⑮	⑮	⑨	⑨
	㉒	㉒	㉒	㉒	㉓	㉓	⑯	⑯	⑩	⑩
	㉓	㉓	㉓	㉓	㉔	㉔	⑰	⑰	⑪	⑪
	㉔	㉔	㉔	㉔	㉕	㉕	⑱	⑱	⑫	⑫
地域医療機関	㉕	㉕	⑦	⑦	⑬	⑬	⑰	⑰	①	①
	㉖	㉖	⑧	⑧	⑭	⑭	⑱	⑱	②	②
	㉗	㉗	⑨	⑨	⑮	⑮	㉑	㉑	③	③
	㉘	㉘	⑩	⑩	⑯	⑯	㉒	㉒	④	④
	㉙	㉙	⑪	⑪	⑰	⑰	㉓	㉓	⑤	⑤
	㉚	㉚	⑫	⑫	⑱	⑱	㉔	㉔	⑥	⑥
基幹病院	㉛	㉛	⑮	⑮	㉑	㉑	⑬	⑬	⑦	⑦
	㉜	㉜	⑯	⑯	㉒	㉒	⑭	⑭	⑧	⑧
	㉝	㉝	㉑	㉑	㉓	㉓	⑮	⑮	⑨	⑨
	㉞	㉞	㉒	㉒	㉔	㉔	⑰	⑰	⑩	⑩
	㉟	㉟	㉓	㉓	㉕	㉕	⑱	⑱	⑪	⑪
	㊱	㊱	㉔	㉔	㉖	㉖	㉑	㉑	⑫	⑫

- (1)30名を6名ごとの5グループに分ける。
- (2)勤務する病院の規模に応じて配分し、2年ごとにローテーションを行う。

第1グループを 第2グループを 第3グループを

第4グループを 第5グループを とした場合、

例えば第1グループのローテーションは、下記の通りとなる。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
自治体病院(100床以上)	自治体病院(100床以上)	自治体病院・自治体診療所 (100床未満)	自治体病院・自治体診療所 (100床未満)	地域医療機関	自治体病院(100床以上)	自治体病院(100床以上)	自治体病院(100床以上)	基幹病院	基幹病院